



アマノタイムスタンプサービス 3161
e-timing EVIDENCE 3161 PDF Lib-J
制限事項

2022/10/24
アマノ株式会社
対応製品バージョン:5.10
Rev:28

目次

PDF Lib-J 制限事項	1
1 CustomTimeZone のデフォルトコンストラクタで設定されたシステムのデフォルトタイムゾーンオフセットの値が正しくないことがある	2
問題の詳細	2
問題の原因	2
問題の回避方法	2

PDF Lib-J 制限事項

このドキュメントは e-timing EVIDENCE 3161 PDF Lib-J について既知の問題とその原因および回避方法について記述されています。

表 1 制限事項

番号	制限
1	CustomTimeZone のデフォルトコンストラクタで設定されたシステムのデフォルトタイムゾーンオフセットの値が正しくないことがある

1 CustomTimeZone のデフォルトコンストラクタで設定されたシステムのデフォルトタイムゾーンオフセットの値が正しくないことがある

問題の詳細

jp.co.amano.etiming.apl3161.CustomTimeZone クラスのデフォルトコンストラクタ CustomTimeZone() を使用して作成したオブジェクトにはシステムデフォルトのタイムゾーンオフセットが設定されます。

例えばシステムのタイムゾーンとして日本標準時(GMT+09:00)が設定されている場合はデフォルトコンストラクタを使用して CustomTimeZone オブジェクトを作成し、このオブジェクトの getOffset メソッドを使用すると 540(分)が得られません。

しかしシステムに設定されているタイムゾーンによっては CustomTimeZone にタイムゾーンオフセットが正しく設定されないことがあります。

なお、この問題は日本標準時を表すタイムゾーン「(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京」では発生しません。

問題の原因

この問題は Java 標準ライブラリの java.util.TimeZone クラスによって引き起こされます。

java.util.TimeZone は特定の環境でシステムに設定されているタイムゾーンオフセットを正しく取得することができません。

また、このような環境では Java プログラムは正しくローカル時刻を計算することができません。

問題の回避方法

PDF Lib-J 使用中にこの問題が発生したときには次のどちらかの方法で回避してください。

- CustomTimeZone(int) を使用し、明示的にオフセットを指定してオブジェクトを作成する
- CustomTimeZone ではなく DefinedTimeZone クラスを使用する